

本紙の投込みをもって解禁

配布:新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ 上越記者クラブ

新潟県内専門紙

# 3月24日(日 こを開通します

国道253号上越三和道路のうち、寺IC~鶴町ICの延長3. Okmを3月24日(日)に 新たに部分開通します。

なお、開通時間や開通記念式典については後日お知らせします。

## 今回開通区間による主な整備効果

## 【効果⑴】日常生活が便利に

⇒上越市街地への連絡性が向上し、通勤・通学・買い物などの利便性向上が期待。

## 【効果②】医療活動を支援

⇒医療機関への連絡性が向上し、救急医療の搬送活動や通院の効率化が期待。



## い合わせ先

副所長(道路) 梅本 博文

TEL: 025-523-3136 (代表) FAX: 025-526-0411

国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所

〒943-0847 上越市南新町3番56号 http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/

## 上越三和道路【寺IC〜鶴町IC間】開通による主な整備効果

## 効果①

# 日常生活が便利になります!

ub

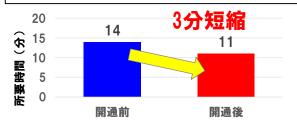
- ▶今回の開通により三和地区からの所要時間が3分短縮し、日常生活の利便性 向上が期待されます。
- ▶県立武道館(H31.12開業予定)のアクセス路として機能します。
- ▶上越三和道路は自動車専用道路であり、自転車・歩行者と分離され、安全な 通行が可能となります。

### 上越三和道路開通による利用ルート



## 上越市への所要時間短縮効果

#### 三和区総合事務所~上越市街地の所要時間



出典: ETC2.0プローブデータ (秋期H30.9~11平日平均) ※未開通区間は60km/hで試算。

#### (参考:上越三和道路が全線開通した場合)

#### 浦川原区総合事務所~上越市街地の所要時間



出典:ETC2.0プローブデータ(秋期H30.9~11平日平均) ※未開通区間は60km/hで試算。隣接する三和安塚道路の整備 効果も含める。



### 上越市街地への購買動向(買回品)



## 上越三和道路【寺IC~鶴町IC間】開通による主な整備効果

## 効果②

# 医療活動を支援します!

- ▶今回の開通により、沿線地域から医療施設への所要時間が3分短縮するとと もに、信号の少ない経路を選択でき、患者への負担軽減が期待されます。
- ▶今回の開通により、救急救命活動で利用できる選択経路が増え、医療活動の 効率化が期待されます。

### 上越三和道路開通による経路



30

20

10

#### 三和区→新潟県立中央病院の所要時間



#### 上越地域消防事務組合関係者の期待

## 上越三和道路沿線地域の救急医療患者搬送先

浦川原区→新潟県立中央病院の所要時間

7分短縮 <sub>18</sub>

開通後

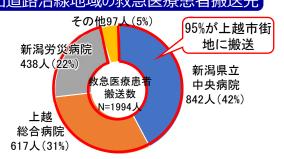
25

開通前



- ○三和地区周辺での救急活動で、 利用できるルートが増え、救急 搬送の効率化が期待される。
- ○今後、延伸することで、安塚区 や浦川原地区の搬送時間短縮、 患者の負担軽減が期待できる。

※上越地域消防事務組合ヒアリング調査より 平成30年度実施



出典:上越地域消防事務組合資料(H26~29年) ※旧東頚城地域:浦川原区·安塚区·大島区·牧区

## 上越魚沼地域振興快速道路 国道253号上越三和道路の概要

- ○「上越三和道路」は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する新潟県上越市 寺~上越市三和区本郷までの延長7.0kmの道路です。
- 平成13年度に事業着手し、今回、延長3.0kmを開通します。

新潟県上越市寺~新潟県上越市三和区本郷 間: 区

今回開通区間

「新潟県上越市寺(寺IC)~新潟県上越市鶴町(鶴町IC)

延 7.0km (今回開通区間 3.0km)

※無料の自動車専用道路

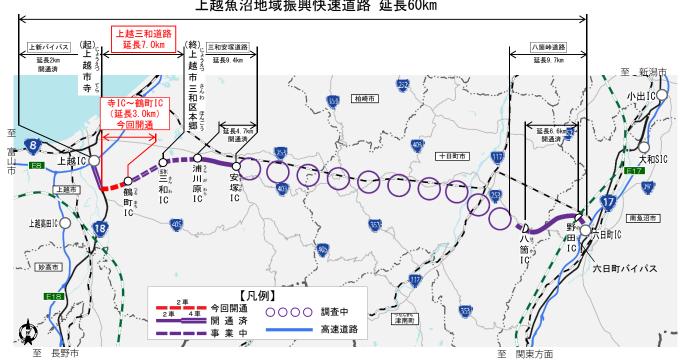
(歩行者、自転車等の軽車両、125cc以下の二輪車は通行できません)

完成4車線(今回開通区間 暫定2車線) 車線数:

H13年度 事業化·用地着手 事業経緯:

H14年度 工事着手

上越魚沼地域振興快速道路 延長60km



#### 標準横断図(完成4車線) (単位:m)

 $3.5 \times 2$ 

般部 22.0 3.0  $3.5 \times 2$ 2.5 中央 分離帯 車道

### 標準横断図(暫定2車線) (単位: m)

般部 12.0 3.5 2.5

## 上越魚沼地域振興快速道路の主な整備効果

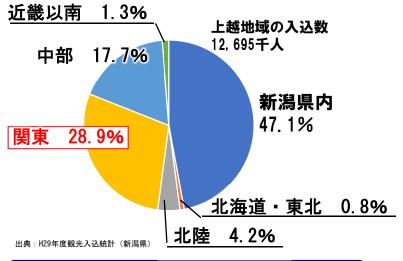
# 観光地への移動が便利になります!

- ▶上越地域は豊富な観光資源に恵まれた地域であり、県内だけでなく、関東方面からも多くの方が来訪しております。
- ▶上越魚沼地域振興快速道路の整備により、市内観光施設への連絡性向上はもとより、十日町・南魚沼方面など域外との観光交流促進が期待されます。

### 上越三和道路周辺の観光施設



## 上越地域の方面別入込客数



### 上越市水族博物館「うみがたり」開業



- H30.7~12の来館者:60万人 (年間目標60万人)
- 来館者の65%は県外の方 (関東方面が来館者の14%)

リニューアルした上越市水族館 (H30.6.26開業)

### 上越市観光入込施設

No	主な施設名称等	入込客数
1	 	132.7万人
2	海水浴場 (たにはま、なおえつ、中央、鵜の浜)	40.6万人
3	上越まつり	29.0万人
4	春日山城跡	25.4万人
(5)	上越蓮まつり	19.0万人
6	謙信公祭	15.3万人
7	上越観光物産センター	10.0万人
8	越後・謙信SAKEまつり	9.6万人
9	雪だるま物産館	8.9万人
10	上越科学館	8.4万人
11)	三和ネイチャーリングホテル 米本陣	2.2万人 <sup>※1</sup>
12	霧ヶ岳温泉ゆあみ	1.9万人 <sup>※1</sup>
13	山本ぶどう園	1.0万人 <sup>※1</sup>

出典: H29年度観光入込客統計(新潟県) ※1 上越市統計要覧(H29)